

第29期

ビーイング通信

平成24年4月1日 → 平成25年3月31日

BEING

銘柄コード：4734

人を主役に、明日を豊かに。

JASDAQ



BEING

創業以来のコアバリュー

「感謝・感恩・報恩」

コアバリューについて....

ビーイングのたゆまない歩みの礎となり、絶えず適切な方向へと導く源泉となってきたものが、創業以来のコアバリューである「感謝・感恩・報恩（感謝の気持ちを忘れず、恩を感じ、恩に報いる、の意）」です。

ビーイングの企業理念・倫理規定として社員一人ひとりに確実に受け継がれており、事業運営の中核となっています。

建設 関連事業

建設業界の業務フロー全体を支援する 「建設ICTソリューション」

積算ソフトのシェアNo.1（※）を誇るGaiaシリーズを筆頭に、建設建築業様向けソフトを販売しています。計画、入札、収支管理、書類作成、工程管理などの業務フローを総合的に支援する多種多様な商品群は、高い評価を得ています。

創業以来培ったノウハウを基に、ソフト間のデータ連携、ダウンロードサービスの充実、正確なデータの迅速な提供、お客様にご満足いただけるサポートサービスなど、時代の変化やニーズにあわせ、たゆまぬ改善活動を続けています。

※「積算ソフト利用実態調査」「建設ITガイド2007」（財団法人経済調査会）

Gaia9

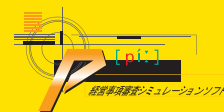
GaiaRX Ultimate

BeingCollaboration®

BeingBid
Bid management system

BeingBudget

DataLibrary
データライブラリ



性能設計支援システム
AVOID

海外展開へ

TOC関連ソフトは、海外の製造業をはじめとしたお客様からも多数お問い合わせをいただいております。日本発のソフトウェアを世界に広めるべく、現在は欧米、アジア各地の代理店を通じた販売活動を行っております。

TOC 関連事業

想定外を想定内にする プロジェクトマネジメントサービス

TOC-CCPM理論に対応した国産初のソフトウェアで、技術開発、商品・サービス開発、システム開発など様々なプロジェクトの工程管理に効果を発揮、経営改善に役立ちます。国内外の約800社（製造・サービス・IT業など多業界）に採用され、プロジェクト管理ツール市場においてシェアNo.2（※）。当社の第二の柱として確立することを目指しています。

※「ソフトウェアビジネス新市場2011年版」（株式会社富士キメラ総研）

BeingManagement ^{3rd}
Project Management
INSYNC

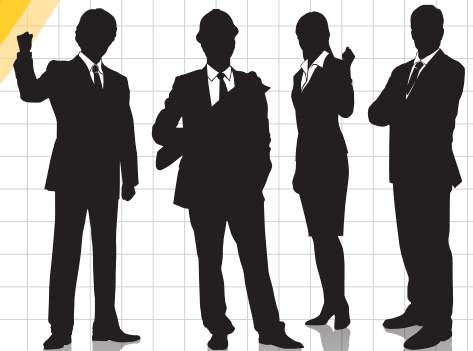
TOCとは....

1970年代後半にイスラエルの物理学者エリヤフ・ゴールドラット博士が提唱、1984年に同博士が執筆した小説仕立ての解説書「The Goal」によって世界的に普及しました。DBR、思考プロセス、CCPMなど目的に応じたソリューションを持ち、世界中の企業から多くの成功事例が報告されています。

設備 関連事業

「どこでも、誰でも」を実現する 水道・電気設備申請支援CAD

電気・水道設備の工事業者様向けのソフトウェアで、主に子会社であるプラスパイプスが販売。工事図面、見積書・申請書類の作成に効果的です。ピーイングとプラスパイプス互いの強みを活かし、より幅広いサービスを提供しています。





ご挨拶

平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
当社第29期末時点での当社事業内容および当期の状況について
ご説明申し上げます。

代表取締役社長 末広 雅洋

当連結会計年度における我が国経済は、東日本大震災からの復興需要等により企業業績や個人消費に回復の兆しが見られるなど緩やかながら回復に向かいつつあります。

建設業界においては、復旧・復興のための公共投資が増加した一方、人件費や資材単価の上昇、人材不足などの懸念も出ております。

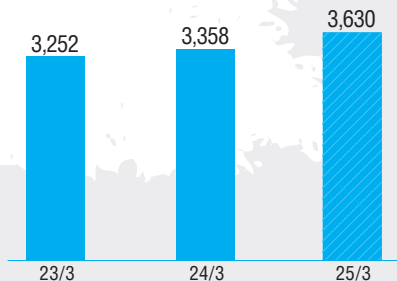
このような状況の中、当社グループでは、主力商品である土木工事積算システムの新バージョンを9月に、プロジェクト・マネジメントソフトの新バージョンを12月に投入するなど積極的に製品開発に取り組んでまいりました。プロジェクト・

マネジメント分野においては、海外販路の拡大にも取り組んでまいりました。

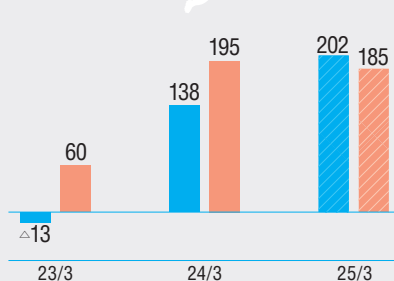
この結果、当連結会計年度の売上高は、前連結会計年度に比して8.1%増加し、3,630百万円となりました。

利益面では、人件費やプロジェクト・マネジメント分野における海外市場開拓費用の増加を増収によりカバーし、経常利益は50.7%増加し220百万円となりました。当期純利益については、法人税負担の増加により、前連結会計年度に比して5.4%減少し、185百万円となりました。

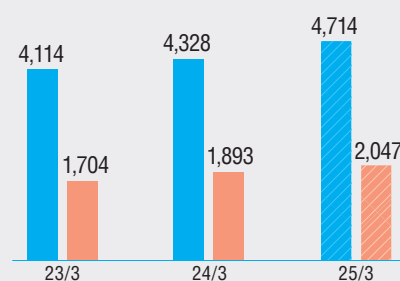
●売上高 (単位：百万円)



●営業利益／当期純利益 (単位：百万円)



●総資産／純資産 (単位：百万円)



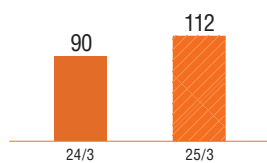
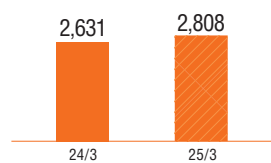
建設関連事業

建設関連事業においては、9月に投入した土木工事積算システムの新バージョン『Gaia9』の販売が好調であったことから下半期の販売が増加しました。また、その他の商品においても、情報共有システムや、プロジェクト・マネジメント分野における販売が着実に伸長したことにより、セグメント売上高は、前連結会計年度に比して6.7%増加し2,808百万円となりました。損益面においては、人件費やプロジェクト・マネジメント分野における海外市場開拓費用の増加を増収によりカバーし、セグメント利益は前連結会計年度に比して23.8%増加し112百万円となりました。

売上高比率
77.3%

売上高
(単位：百万円) **2,808** 百万円

セグメント利益
(単位：百万円) **112** 百万円



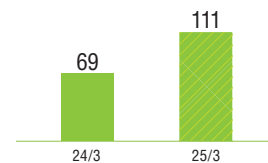
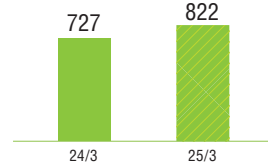
設備関連事業

設備関連事業においては、営業人員の拡充に加えて、前期に行った営業エリアの拡大による効果が通年で寄与したこともあり、セグメント売上高は、前連結会計年度に比して13.0%増の822百万円となりました。この結果、セグメント利益は前連結会計年度に比して61.1%増加し、111百万円となりました。

売上高比率
22.7%

売上高
(単位：百万円) **822** 百万円

セグメント利益
(単位：百万円) **111** 百万円



プロジェクト管理ソフト

CCPMソフトウェア

BeingManagement

Critical Chain
Project Management

12月発売

の新バージョンをリリース

今回のバージョンでは、シンプルな操作性をさらに向上させ、プロジェクトの計画作成や進捗管理が、より早く、より直感的に進むようになりました。また、プロジェクト計画の見直しにも柔軟に対応でき、複雑かつ長期にわたるプロジェクト管理の

手間が格段に軽減されます。お客様からのご要望をもとに、新しく生まれ変わった『BeingManagement3』は、「組織のパフォーマンスを最大化するマネジメント」の実現を力強く支援いたします。

マルチプロジェクト管理

パイプラインマネジメント



各プロジェクトの状況を1画面で確認、投入順序や開始終了タイミングを決定。

タスクマネジメント

実行優先度により、今どの作業をすべきか、今どの作業をすべきでないかを明確にし、現場の混乱を防ぎます。

CCPMソフトウェア

BeingManagement

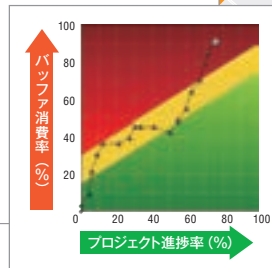
Critical Chain
Project Management

リソースマネジメント

実行優先度に応じてリソース（人＝タスク担当者、設備、機械など）を割り当てます。

バッファ※マネジメント

プロジェクトの不確実性を予め考慮したバッファを設定、納期に対する危険度を信号機のように「赤・黄・緑」の“色”で表示します。



※安全余裕期間

開発者の
声

一つの転換点を迎えた『BeingManagement3』

**幅広い方々が使えるだけでなく
プロジェクトから組織までの管理が適用可能に進化**TOC開発部長
宇治川 浩一氏

『BeingManagement』シリーズは2005年に国産初のCCPMソフトウェアとして誕生しました。

バージョンアップを繰り返し現在では、1つのプロジェクトだけでなく同時実行される複数プロジェクトの管理が可能に、引いては、個別の「プロジェクト」だけでなく「組織」への適用が可能になっています。また、プロジェクトマネージャーや最前線の担当者から経営トップに至るまでの幅広い方々にご利用いただけるものになっています。それに伴いシステム構成も、スタンドアロンからクライアント/サーバー版、Webアプリケーションへと進化を遂げています。

ソフトウェア業界では、よく「3」の付くバージョンは1つの転換点だと言われます。第三世代となる『BeingManagement3』は、プロジェクト管理ソフトウェアでありながら、組織運営のためのソリューション

という役目も担うようになった意味でも、まさに1つの転換点だと考えています。また2008年には英語版もリリースし、現在では海外のお客様にもご利用いただいております。文字通り世界が広がってきたとも感じています。

『BeingManagement3』の開発には様々なものが求められます。TOCやCCPMの知識は言うまでもなく、お客様の業界、業態、どのようなプロジェクトの管理にお使いいただくか、一般的なプロジェクト管理の知識、インフラやデバイスを含むIT技術の進化、お客様からいただくご意見・ご要望、自社の運用から得られた知見、など多様なものを様々な角度から検討していく必要があります。また、それぞれが絶えず変化、進化するため、一度答えが見つかったとしても、それですべて分かったと決して思わない姿勢も必要となります。

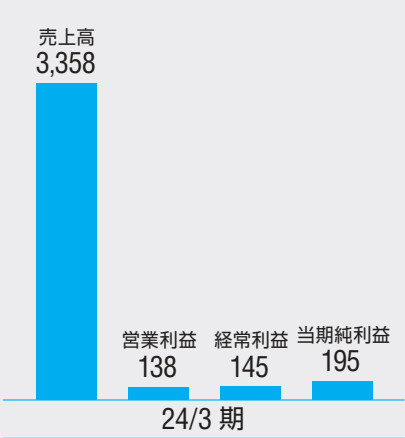
『BeingManagement3』を使って成功していただくためには、様々なことができるものにする必要がある。そのためには数多くの機能を搭載する必要がある。一方で、『BeingManagement3』を使って成功していただくためには、シンプルで直感的なものにする必要がある。そのためには搭載する機能をできるだけ少なく維持する必要がある。

我々は常にこのようなジレンマに見舞われます。また、プロジェクト管理は非常に複雑なものだとされています。しかし我々は「問題が複雑なほど解決策はシンプルであるべきだ」をモットーに、「お客様の成功に貢献できるか?」、「お役にたてるか?」、を自問自答しながら、最良のソフトウェアを提供させていただくために、ソフトウェア開発者のプロとして、またTOCのスペシャリストとして、持てる力を総動員して開発してまいります。

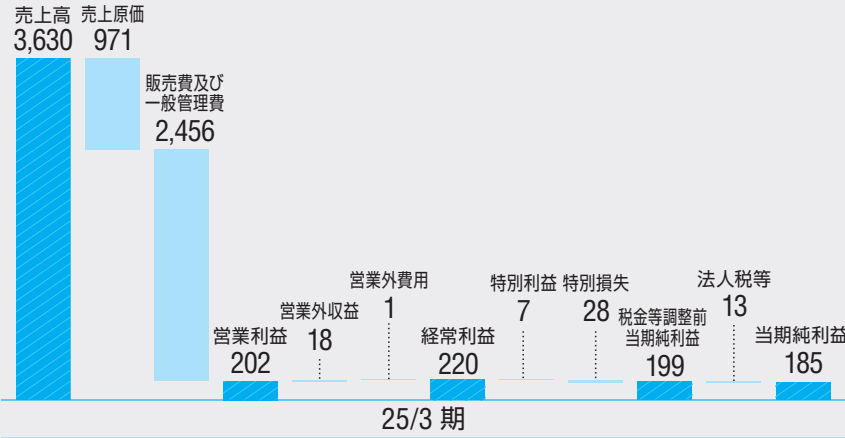
Consolidated financial highlight

収益の状況（連結）

(単位：百万円)

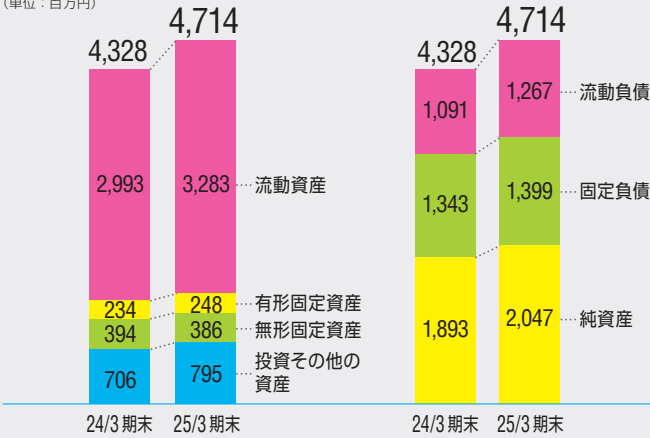


(単位：百万円)



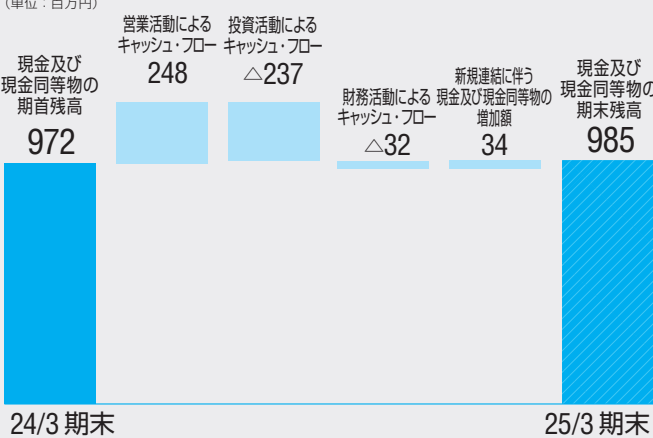
財務の状況（連結）

(単位：百万円)



キャッシュフローの状況（連結）

(単位：百万円)



CPDS認定「CPDS Webセミナー」開講

～充実したセミナー内容でスキルアップ～

11月

一般社団法人全国土木施工管理技士会連合会認定の「CPDS Webセミナー」を11月に開講いたしました。

CPDS認定「CPDS Webセミナー」は土木業務に特化した最新の技術情報をわかりやすく丁寧に解説する、eラーニング形式のセミナーです。総合評価落札方式の広がりに伴い、技術提案や工事成績評定点の重要度が高まっています。また競争の激化により利益確保も難しくなっています。そのような中、今こそ対策すべき内容をいつでもどこでも受講可能なWebセミナーとしてご提供するため、継続的な学習に役立ちます。



いつでもどこでも

Webを利用したのセミナーだから会社にいながらにして受講できます。受講する場所も時間も自由。期間中であれば、何度でも繰り返し受講することができます。途中まで受講して、続きを次の日に受講することもできます。

すぐに受講証明書を発行

受講が修了したらその場で受講証明書を発行します。あとは印刷するだけでOK。CPDSが認定するインターネット学習として、年間6ユニットまで取得できます。



業務に活かせる役に立つ

充実の講師陣が行う数々のセミナーの中から、厳選した内容をご用意しています。単なるお勉強ではなく、実際の業務に役立つ面白くてためになる、ここにしかないセミナーをご提供します。



株式会社アイデアマンの一部事業の承継契約を締結

3月

当社は、平成25年5月1日を効力発生日として、株式会社アイデアマンの見積りサイト運営事業に関する権利義務を会社分割（吸収分割）により承継する契約を締結いたしました。株式会社アイデアマンの一括見積りサイト運営事業は、特に

太陽光発電装置の見積り分野において大きな顧客基盤を構築しています。このたび当社が会社分割（吸収分割）にて本事業を承継することにより、当社グループの建設、設備業者向けサービスを拡充し、本事業の拡大を図ってまいります。

会社概要		
商号	株式会社ビーイング Being Co., Ltd.	
所在地	本社 三重県津市桜橋1丁目312番地 TEL 059-227-2932（代表）	
設立	昭和59（1984）年9月18日	
資本金	1,586,500,800円	
従業員数	228名	
主要事業	建設業向けアプリケーション …土木工事積算システム、出来形品質管理システム、 実行予算・原価管理システム、 設備業向けCADシステム TOC関連アプリケーション …工程管理システム、生産スケジューリングシステム	
ホームページ	http://www.beingcorp.co.jp/	
営業所（出張所）	札幌、盛岡、東北、長岡、宇都宮、東京、金沢、 名古屋、三重、大阪、岡山、広島、福岡、（宮崎）、 鹿児島、（沖縄）	
子会社	(株)プラスバイプラス …設備業向けCADソフトウェアの販売	

取締役及び監査役（平成25年6月28日現在）				
役職	氏名	担当	他の法人等の代表状況等	
代表取締役会長	津田 能成		(有)トゥールース 代表取締役 (株)プラスバイプラス 取締役会長	
代表取締役社長	末広 雅洋		(株)プラスバイプラス 取締役	
専務取締役	石田 秀樹			
常務取締役	後藤 伸悟	管理本部長兼 経理部長	(株)プラスバイプラス 監査役	
常務取締役	井関 照彦	営業本部長兼 TOCソリューション部長	(株)プラスバイプラス 取締役	
取締役	藤谷 章一	開発本部長兼 ネットワーク開発部長兼 商品管理部長		
取締役	津田 誠	事業企画部長		
監査役(常勤)	大矢 勝			
監査役	橋本 隆司		東海土建(株) 相談役	
監査役	楠井 嘉行		楠井法律事務所 所長	

🏠 ホームページのご案内



IRニュース、財務情報、関連資料など、株主の皆様のお役に
立つ情報を発信しています。

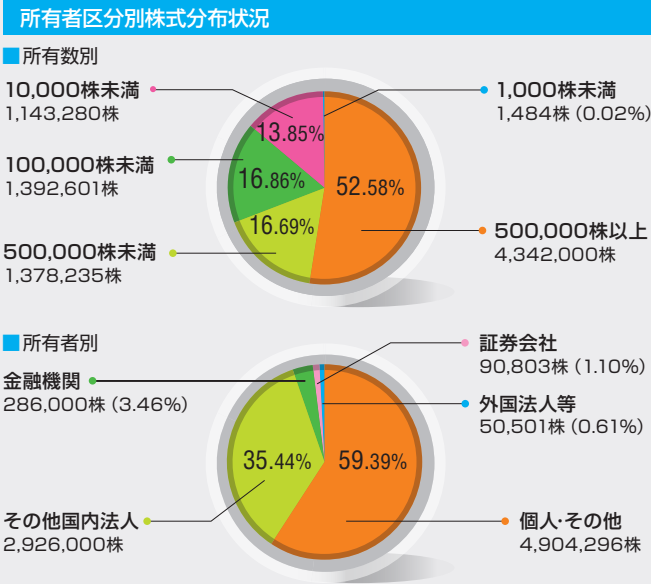
また、企業情報、商品情報、採用情報のほか、サポートページ
には、各種ダウンロード、商品マニュアル、Q&A一覧など、
様々な情報を多数掲載。

是非ブックマークにご登録のうえご利用ください。

➡ <http://www.beingcorp.co.jp/>

発行株式数及び株主数	
発行可能株式総数	24,000,000株
発行済株式の総数	8,257,600株
株主数	718名

大株主（上位5名）		
株主名	持株数	持株比率
有限会社ツールース	2,850,000株	34.51%
津田 能成	1,492,000株	18.06%
ビーイング従業員持株会	397,520株	4.81%
株式会社ビーイング	392,715株	4.75%
津田 由美子	299,000株	3.62%



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
定時株主総会	毎年6月開催	同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 電話(通話料無料)0120-232-711
基準日	毎年3月31日 (その他必要がある時は、 あらかじめ公告する一定の日)	公告の掲載	電子公告 ※ただし、電子公告によることができないやむを得ない 事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。 電子公告の掲載ホームページアドレス http://www.beingcorp.co.jp/
期末配当金 受領株主確定日	毎年3月31日	銘柄コード	4734
中間配当金 受領株主確定日	毎年9月30日		

* 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることになっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。

* 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り次ぎします。

株式会社ビーイング

三重県津市桜橋 1 丁目 312 番地

TEL 059-227-2932 (代表)

<http://www.beingcorp.co.jp/>



この報告書は環境に配慮した「FSC®認証紙」と「植物油インキ」を使用しております。

